

ニッポンフードシフト表彰の受賞概要について

○FOOD SHIFT セレクション（最優秀賞10点、優秀賞100点／入賞1,000点）

FOOD SHIFTセレクション 最優秀賞 パンに塗る「抹茶みるくジャム」

企業名	一般社団法人ニューアグリベース
部門	部門04 インバウンド消費拡大に寄与する 国産農林水産物・加工食品等の産品
特徴	新富町の地域資源を詰め込んだ一品であり、レシピは町内の人気カフェキーツが監修。原料は豊緑園「もりもっ茶」、松浦牧場の「まつうらみるく」を使用。



FOOD SHIFTセレクション 優秀賞 九州産本格椎茸粉30g

企業名	株式会社杉本商店
部門	部門02 みどりの食料システム戦略の推進に寄与する 農林水産物・加工食品等の産品
特徴	お料理の素材（肉・魚・野菜）それぞれ天然のうま味が濃厚になる本格椎茸粉。椎茸味はしないのが特徴。



FOOD SHIFTセレクション 優秀賞 1983 SUSHI CAVIR

企業名	ジャパンキャビア株式会社
部門	部門04 インバウンド消費拡大に寄与する 国産農林水産物・加工食品等の産品
特徴	宮崎県産チョウザメのキャビアを醤油、岩塩で味付けして熟成。キャビア本来のコクと、醤油の旨味が熟成させることによって見事に調和した、本格和風旨味キャビア。



※優秀賞、最優秀賞は2月開催のスーパーマーケットトレードショーで展示予定

○食と農をつなぐアワード（スマート農業技術等の開発・普及部門）

農林水産大臣賞（各部門1点）

企業名	AGRIST株式会社
取組	G7から始まる官民連携農業プロジェクト創出事業 ～自動収穫ロボットの産地導入に向けた官民農業者の連携～
概要	地元生産者、宮崎県農政水産部と連携し、ピーマン収穫ロボットの導入実証を実施。生産者が直接運用することで現場の課題を洗いだし、かつ、ロボットが収穫しやすい方法も分析することにより、ディープテックと農業現場の知見を組み合わせた持続可能な農業モデルを構築。

